



# CIVIC

府中市まちづくりレポート  
Vol.034 2020年秋期  
【発行】 市民フォーラム

府中市議会議員 須山たかし

# NEWS

## 新型コロナウイルス感染症対策補正予算など可決

9月29日に閉会した第3回定例会(9月議会)では新型コロナウイルス感染症対策を含めた補正予算として、40億9151万5000円が計上されました。

また、令和元年度の一般会計決算の審議もなされ、賛成多数で可決されました。詳細は以下のとおりです。

令和元年度は市制65周年の年でありました。一般会計決算が審議をされ、府中市の各種財政の数値が出されました。

- 歳入1057億1187万1978円(前年度比3%増)
- 歳出1032億4336万6228円(歳出では4%増)
- 財政力指数 1213(自治体の財政力を判断する指数)
- 経常収支比率 87%(財政の弾力性を表す)
- 基金残高: 677億4969万5301円
- 実質的将来財政負担額: 16億4477万7000円

以上のことから府中市は健全な財政運営が行われていることがわかりました。

また、平成31年4月より府中市では「**同性パートナーシップ宣誓制度**」がスタートしております。これは須山も取り組んできた政策ですが、性的マイノリティの方たちもパートナーの関係にあることを市が証明するもので、人権や人としての在り方においてとても大切な制度です。

高野市長は須山を通じ、LGBTQの団体が総務省に提出した国政調査における同性カップルの集計・発表を求める要望書に賛同してくださるなど人権に配慮しており、そうした観点からも市民フォーラムは令和元年度一般会計決算に賛成を致しました。

### 府中市 地元応援商品券 「ふちゅチケ」 追加販売のお知らせ

コロナ感染症対策の一環として、補正予算で大きく計上された「ふちゅチケ」は市内の消費を喚起する目的で40%という高いプレミアム率の商品券です。当初の販売では申込みピラが届かない方もおり、皆さんには大変ご迷惑をおかけいたしました。この度、下記の通り追加販売が開始されます。ぜひご利用ください。

- 申込み期間: 令和2年11月21日(土)~30日(月)
- 引換券(はがき)発送: 令和2年12月22日頃
- 商品券購入期間: 令和2年12月23日~28日  
令和3年1月4日~8日 計11日間
- 対象者: 市民(一人5冊まで)
- 購入窓口(予定): むさし府中商工会議所  
ホテルコンチネンタル府中  
シェトスヤマザキ府中店  
市内各マイズ農業協同組合
- 実施主体: むさし府中商工会議所
- お問合せ先: ふちゅチケコールセンター

### 令和3年度 市民フォーラム 予算要望

9月29日に府中市議会市民フォーラムとして高野市長に「令和3年度予算要望」提出してまいりました。令和3年度の要望は新型コロナウイルス対策を含む212件の要

望を挙げ、市民福祉の増進と安心・安全の府中市を目指しております。コロナ関連は以下の通りです。ぜひお困りごとやご意見をお聞かせください。

- ・ICT教育環境の迅速な整備
- ・市内の医療機関及び介護保険・障害福祉サービス事業所に対する、事業継続のための特別給付金の支給
- ・スポーツ団体等市内施設利用団体に対する非接触型体温計の貸与の実施
- ・パンデミック時の物資安定供給に関するドラッグストア等との連携協定締結の推進介護・リハビリ事業所への衛生品供給等)
- ・「府中市新型インフルエンザ等事業継続計画(BCP)」の対象への、市内公共施設管理受託事業者の追加
- ・多摩総合医療センター内PCR検査センターの設置継続
- ・パンデミックによる学校休校時における保育園・学童クラブ等での対応指針の策定(休園の判断基準や、開園時における人員支援体制等)
- ・東京共同電子申請サービス項目の拡大(住民票、税証明、検診、講座など)
- ・各種相談事業のWEBでの実施
- ・コロナ禍の健康管理のため、全高齢者アンケートなどフレイル予防対策の強化
- ・感染症防止のため、妊婦向けタクシー券の発行(医療機関通院用)
- ・プレミアム付き商品券事業の継続



所属会派「府中市議会市民フォーラム」  
として高野市長に予算要望を提出

## ○公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会

入札の最低制限価格を漏らしたとして議員と職員、業者が逮捕起訴された事件に関して、市民のみなさま、ご関係のみなさまにご迷惑とご心配をおかけしてまいりましたことを、改めましてお詫び申し上げます。

前号でもお伝えしましたが、府中市議会では、事件を受け、9月議会から再発防止に向けた「公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会」を設置し、議論を進めております。

この間、元市議1名、職員の裁判が行われ、以前からこの様なことが行われていたこと、さらに別の元議員の名前が挙がるなど、非常に残念な事実が出てきました。

裁判の判決が出てくる中で、我々市議会としてどの再発防止のために何が出来るかと議論を進めていき、「議員の倫理」に関する条例を策定していくことが特別委員会として「合意」されました。

2019年4月に施行された議会の最高規範である

「議会基本条例」を踏まえ、より具体的な議論を進め、意義の対策としていきたいと考えております。

府中市もこの事件を受け、再発防止のための機関を設置、必要に応じて第三者機関を設置した対策を行い、市議会への報告を随時行うことになっております。

府中市と府中市議会が連携もしつつ、再発防止に取り組み、市民の皆さんの信頼回復に努めて参ります。

みなさまからのご意見をお聞かせいただければ幸いです。何卒よろしく願いいたします。

●次回委員会は12月3日  
13:30から開催予定です。



### ●インターン生の受け入れ

今期もインターン生を2名受け入れました。コロナ禍によりなかなか活動が出来ませんが、国会で蓮舂参議院議員はじめ、各議員の皆さんと懇談を持ったり、オンラインを駆使しての意見交換や勉強会などを行いました。

今期のインターン生はともに大学1年生ですが、新生活が始まったにも関わらず、ほとんど大学にも行けない状況が続き、生活や将来に不安を感じる彼らの現状から学ぶことも多く、とても有意義なインターン生の受け入れでした。

### インターン生からの感想

須山さんはどんな話も聞いてくれる人なので、色々な話をすることができて楽しかったです！

議員インターンシップを通して、他人の好き嫌いを一旦受け入れられたり、文脈で物事を考えられることが理想的なリーダーに必要な要素なのかも！と思いました。何が必要なかを自分のバイヤスなしに見極められる力が権力のある人には必要だと思ったからです。自分の色メガネで物事を見る人は必要なところに必要なものを届けることができない。例え権力のある立場にいなくても人に優しい人、寄り添うことができる人はできる限り自分の色メガネを外して相手を受け入れることが出来る人だと思います。

将来私は政治に関わっていくのか分かりませんが、せめて大切な人には寄り添うことが出来る人でありたいです。なので今回のインターンを通して、須山さんから学んだ耳を傾ける姿勢を大事にしていきたいと思いました！

大学1年生

### ●新型コロナウイルス感染症に関する情報

府中市HPに特設ページを設けて情報発信をしております。

こちら是非活用ください。

<https://www.city.fuchu.tokyo.jp/kenko/kenko/karada/>

### ●令和2年第4回府中市議会定例会(12月議会)は

11月30日(月) 開会予定です。

府中市議会では本会議と委員会のインターネット配信を行っております。

<http://www.fuchu-city.stream.jfit.co.jp/>



## 須山たかし プロフィール

府中市議会副議長 文教委員会 委員 基地等跡地対策特別委員会 委員

○1980(昭和55)年11月6日生まれ。晴見町育ち・在住。明星幼稚園、桐朋小・中・高校、早稲田大学社会科学部卒業。早稲田大学大隈塾(第一期生)においてジャーナリスト・高野孟に師事。大学卒業後、民間の特許事務所に3年半勤めた後、政党内本スタッフ、参議院議員公設秘書などを経て、2011年府中市議会議員に初当選。現在3期目。府中市議会市民フォーラム所属。

○家族：妻、長男、次男、ポノ(ポーターコリー)

○地域での主な活動：

公益社団法人むさし府中青年会議所理事 武蔵野府中ボーイズ名誉顧問  
Fuchu Rock Festivalメンバー 府中ふれあいこどもまつり実行委員

Facebook、Twitter、Instagram、LINE、Youtubeで情報発信中！

HP：<http://suyamatakehi.jp> FAX：042-307-8309

お困りごとなどありましたらお気軽にLINEからご連絡ください▶▶

友だち追加



QRコードから  
LINEオフィシャルの  
登録をお願い致します